

# 平成 29 年度 (30 年産) ビール大麦生育概況⑤

農業試験場研究開発部麦類研究室

調査日：平成 30 年 3 月 5 日

(調査基準日 3 月 5 日)

## 【2 月 20 日～3 月 4 日の気象概況】

宇都宮市の 2 月 20 日から 3 月 4 日までの平均気温は、平年より 1.2℃高く 5.6℃であった。降水量は平年比 131%と多雨、日照時間は平年比 100%で平年並であった。なお、2 月 22 日に積雪があったが、翌日までは残らなかった。

## 【3 月 5 日の生育概況 農試本場(宇都宮市)】

農試本場 (宇都宮市) のサチホゴールドの生育は、これまでの低温や積雪に加え、雪解け後のほ場の乾燥により、大きく下回っており、平年に比べ、草丈は 53%、茎数は 33%であり、葉齢は平年より 2.5 枚少なかった。平年に比べ、葉色値 (SPAD) は 98%と平年並の水準であったが、幼穂長は 69%、幼穂長は 34%で、幼穂分化程度は「Ⅷ期～Ⅸ後期」の段階であり、平年より 2.1 遅れていた。

## 【3 月 5 日の草丈、幼穂長から予測した茎立期】

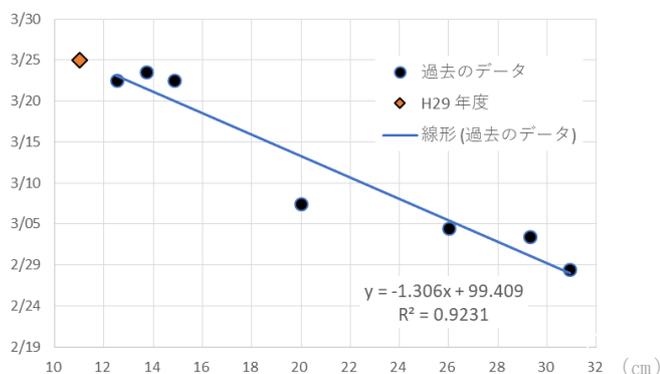
農試本場における同時期のサチホゴールドの過去の草丈、幼穂長と茎立期のデータ、草丈および幼穂長に基づき本年度の茎立期を予測すると、それぞれ 3 月 25 日、3 月 17 日であった。以上の結果から農試本場のサチホゴールドは 3 月下旬に茎立期となり、平年 (3 月 11 日) と比べると 10 日程度遅くなるとみられる。

(※茎立期：幼穂長が 20 mmを超え、茎が起立し始めるとき)

表 本場サチホゴールドの生育と茎立期

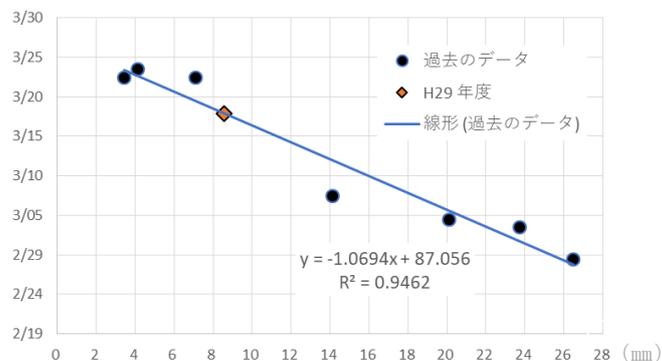
	草丈 (cm)	幼穂長 (mm)	茎立期
本年	11.0	8.6	
H19 年度	26.0	20.1	3/ 4
H20 年度	30.9	26.5	2/28
H21 年度	29.3	23.7	3/ 3
H25 年度	12.5	3.4	3/22
H26 年度	13.7	4.1	3/23
H27 年度	20.0	14.1	3/ 7
H28 年度	14.8	7.1	3/22

※過去のデータは平成 19～21、25～28 年度  
(21～24 年度は欠測、または茎立期が早い場合除外)



(上図)  
草丈と茎立  
期の関係

(右図)  
幼穂長と茎  
立期の関係



《参考》本年と生育が類似するデータから茎立期を推測すると、3 月 22 日であった。

◎気象庁季節予報(3月2日発表) ※毎週木曜日 14時30分更新

向こう1ヶ月の

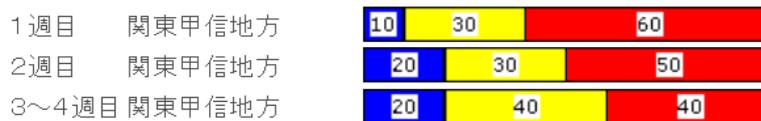
- ・平均気温は、高い確率 50%
- ・降水量は、多い確率 50%
- ・日照時間は、少ない確率 50%

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例:  低い(少ない)  平年並  高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



凡例:  低い  平年並  高い

※1週目 : 3月3日~3月9日

2週目 : 3月9日~3月16日

3~4週目 : 3月17日~3月30日

**【今後の管理】**

1) 踏圧(麦踏み)

可能なほ場では茎立期直前までにもう一度実施するのが望ましい。踏圧は2週間以上の間隔を空けて行う。

ほ場が高水分状態での踏圧は土を固めてしまい、生育に悪影響を及ぼすので、ほ場の乾燥状態を確認した上で踏圧を行う(目安として靴に土がつかない程度)。

2) 排水対策

今後の降水に備え、できるだけ早期に明きよの整備を行う。

整備のポイント

① 明きよの出口が、ほ場外の排水路に接続されている。

② 溝が土や泥等で埋まっていない(埋まっていたらさらう)。

出穂期以降の湿害は、生育遅延、枯熟れ等で収量や整粒歩合の低下、細麦など粒の充実を著しく阻害するため、適切な排水対策を行う。

3) 雑草対策

今後気温が高くなるにつれ徐々に雑草が大きくなって来る。雑草が多いほ場では、時期を逃さないよう除草剤を使用し、早めの雑草防除を行う。

★農薬は使用前にラベルをよく読み、使用時期・使用方法を確認して正しく使う★

**【耕種概要等】**

調査方法：ほ場調査(草丈、茎数、葉齡、葉色)  
 抜取調査(幼稈長、幼穂長、幼穂分化程度)  
 播種期：11月10日(前年11月6日・平年11月4日)  
 播種量等：条間20cmのドリル播、播種量192粒/m<sup>2</sup>設定  
 踏圧：2回(12月26日、2月26日)

**【調査結果】 調査日 3月5日**

場所	品種名		草丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	葉齡	葉色 SPAD	幼稈長 mm	幼穂長 mm	幼穂分化 程度
農試本場 (宇都宮市)	サチホ ゴールデン	本年	11.0	571	5.3	39.7	8.6	1.4	7.1
		前年	14.8	1,355	7.5	44.1	7.1	3.7	8.7
		比・差	74	42	-2.2	90	122	38	-1.6
		平年	20.7	1,732	7.8	40.7	12.5	4.0	9.2
		比・差	53	33	-2.5	98	69	34	-2.1
	アスカ ゴールデン (参考)	本年	11.3	426	4.5	41.6	6.7	1.2	6.3
		前年	16.5	1,426	7.0	46.4	8.0	3.4	8.3
		比・差	68	30	-2.5	90	83	36	-2.0
		平年	15.8	1,433	6.8	42.1	7.1	3.0	8.1
		比・差	71	30	-2.4	99	94	41	-1.9

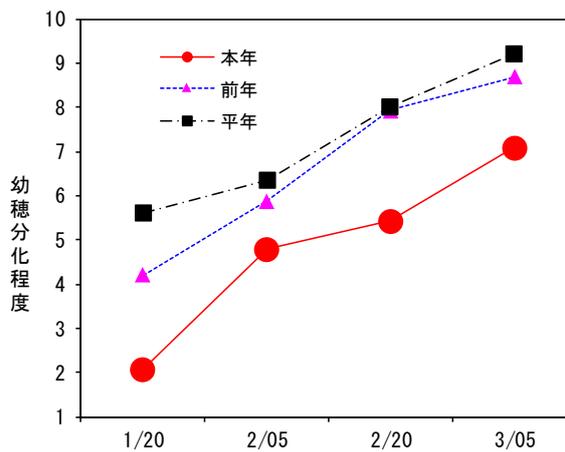
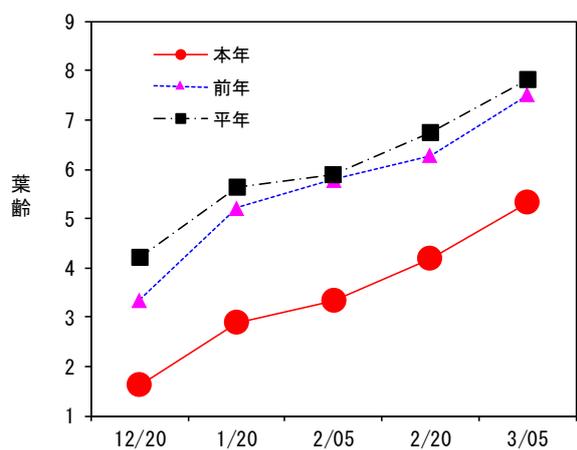
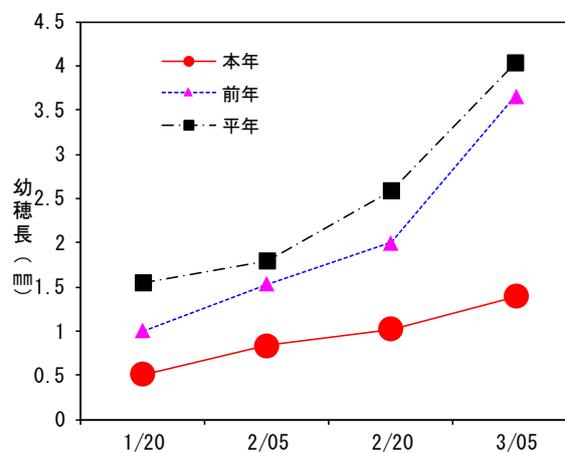
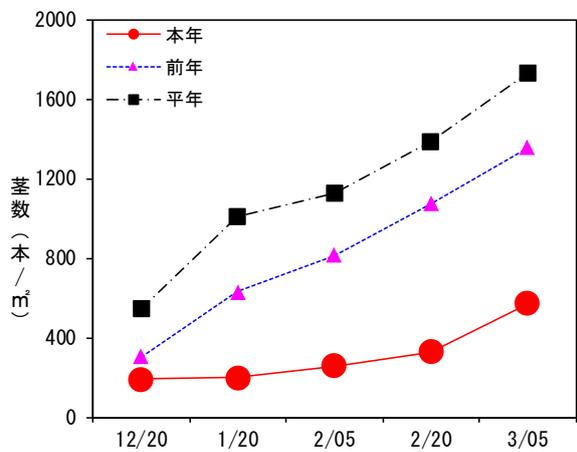
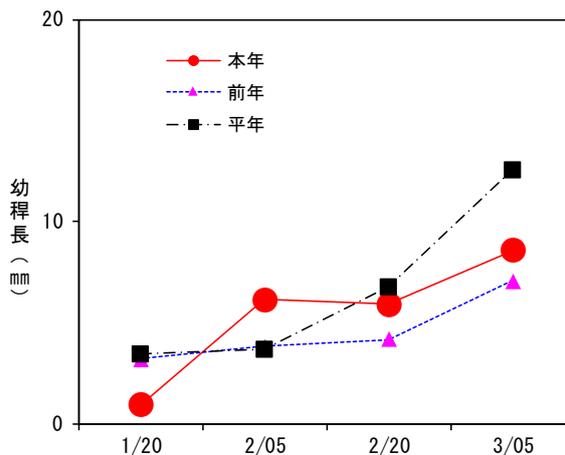
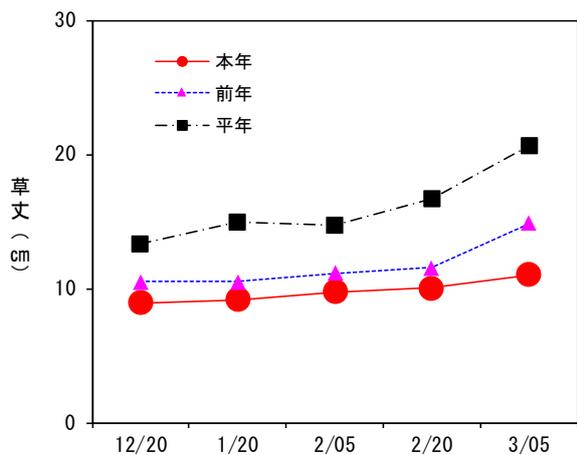
注)小数点以下第2位を四捨五入してあり、実際の差と一致しない場合がある  
 ※比・差：葉齡、幼穂分化程度は平年差、その他の項目は平年比を表す  
 ※平年値(平成24年度は湿害のため、欠測とした)  
 サチホゴールデン：平成19～23、25～29年度  
 アスカゴールデン：平成23、25～29年度

《参考》 前回(2月20日)の調査結果

場所	品種名		草丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	葉齡	葉色 SPAD	幼稈長 mm	幼穂長 mm	幼穂分化 程度
農試本場 (宇都宮市)	サチホ ゴールデン	本年	10.0	327	4.2	36.7	5.9	1.0	5.4
		前年	11.5	1,071	6.3	40.8	4.2	2.0	7.9
		比・差	87	31	-2.1	90	142	51	-2.5
		平年	16.7	1,388	6.7	38.8	6.7	2.6	8.0
		比・差	60	24	-2.5	94	88	39	-2.6
	アスカ ゴールデン (参考)	本年	9.8	272	3.5	36.6	6.1	0.8	5.0
		前年	12.6	1,074	5.9	43.8	4.2	1.9	7.5
		比・差	78	25	-2.4	83	146	44	-2.5
		平年	13.4	1,072	5.9	39.6	4.1	1.9	6.7
		比・差	73	25	-2.4	92	149	44	-1.7

注)小数点以下第2位を四捨五入してあり、実際の差と一致しない場合がある  
 ※比・差：葉齡、幼穂分化程度は平年差、その他の項目は平年比を表す  
 ※平年値(平成24年度は湿害のため、欠測とした)  
 サチホゴールデン：平成19～23、25～29年度  
 アスカゴールデン：平成23、25～29年度

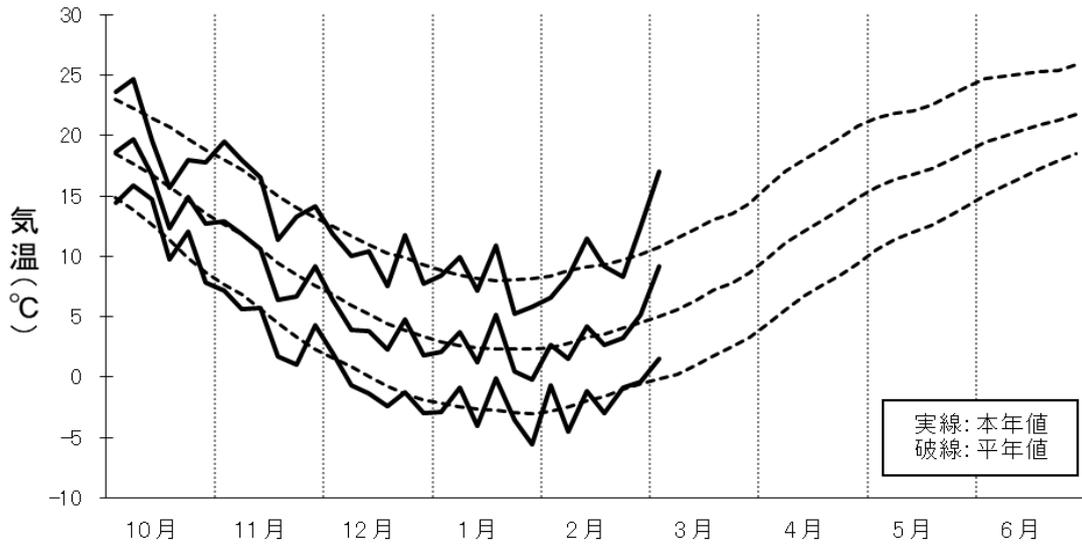
サチホゴールデン生育調査結果(農試本場)



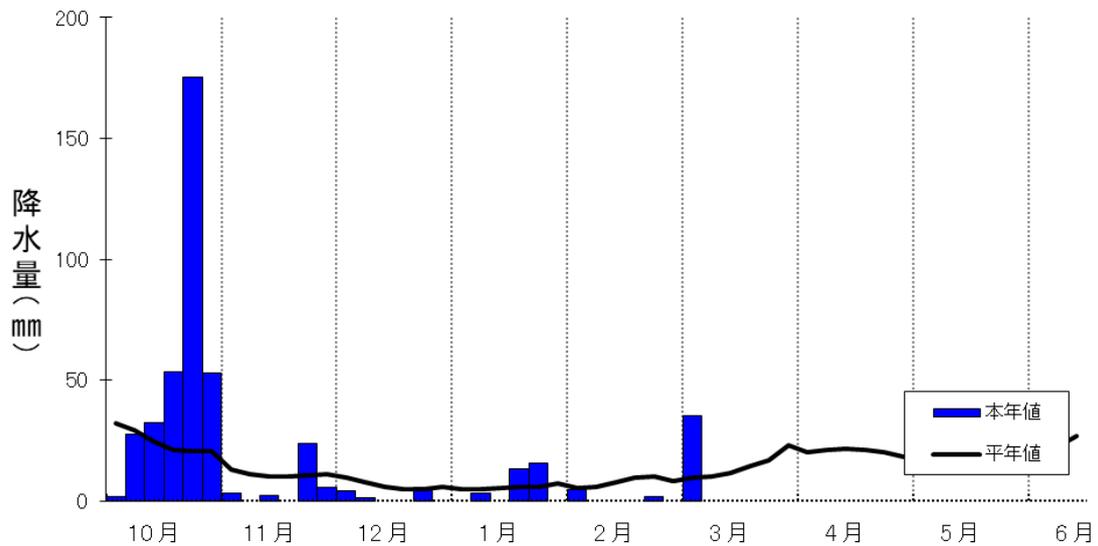
注) 幼穂分化程度は下記階級値に変換  
 V : 2 VI : 3 VII前 : 4 VII後 : 5 VIII : 6 IX前 : 7  
 IX中 : 8 IX後 : 9 X : 10 X以降 : 11

## 【気象概況】

### 半旬別平均気温の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)



### 半旬別積算降水量の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)



### 半旬別積算日照時間の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)

